

原規規発第 2603309 号  
令和 8 年 3 月 30 日

東京電力ホールディングス株式会社  
代表執行役社長 小早川 智明 殿

原子力規制委員会

令和 8 年度 東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電  
所における実施計画検査の実施について

核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律(昭和 32 年法律第 166 号) 第 64 条の 3 第 7 項の規定による実施計画の遵守状況の検査(実施計画検査)について、原子力規制委員会は、別添のとおり実施することといたしましたので、お知らせいたします。

(別添)

令和 8 年度 東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所における実施計画検査の実施に係る計画

令和 8 年 3 月 30 日  
原子力規制委員会

1. 検査種別

- (1) 保安検査
- (2) 核物質防護検査

2. 検査実施場所

東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所及び本社

3. 検査実施時期

通年（令和 8 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 31 日）

4. 検査担当職員

- (1) 保安検査 . . . . . 福島第一原子力規制事務所職員、  
東京電力福島第一原子力発電所事故対策室職員、  
核燃料施設等監視部門職員
- (2) 核物質防護検査 . . . 福島第一原子力規制事務所職員、  
核セキュリティ部門職員

5. 検査項目

令和 8 年度に実施する各検査の検査項目は、「東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所における令和 8 年度実施計画検査の基本方針」を基に、以下のとおりとする。なお、検査に当たっては、フリーアクセス等を活用し効果的に実施する。

(1) 保安検査

① 廃炉プロジェクトマネジメント

- ・各プロジェクトのプロジェクト管理の実施状況について確認する。
- ・ALPS 処理水の海洋放出の希釈放出に係る実施状況について確認する。

② 放射線管理

- ・高性能容器（HIC）スラリー移替え等の高汚染物を取り扱う作業、1～3

号機の原子炉建屋内の高線量率の環境で行われる作業など、廃炉に向けた作業における放射線管理の実施状況について確認する。

③火災対策

・火災リスク低減活動(可燃物・危険物の管理、消防用設備の管理、防火帯の管理、自衛消防隊の活動等)の進捗状況について確認する。

④燃料取出し・燃料デブリ取出し

・燃料取出し関連作業(1号機使用済燃料取出し準備作業、2号機使用済燃料取出し作業、6号機新燃料の搬出作業等)の作業管理及び放射線管理について確認する。

・燃料デブリ取出し関連作業(2号機燃料デブリ試験的取出し作業、3号機内部調査等)の作業管理及び放射線管理について確認する。

⑤放射性廃棄物管理

・2028年度末に屋外一時保管を解消する目標に向けた取り組み状況やリスク低減に向けた廃棄物管理の実施状況について確認する。

・汚染や線量率の高い廃棄物の管理状況について確認する。

⑥施設管理

・事業者が行う定期の検査含め、施設管理が施設管理計画に基づきリスクに応じて適切に実施されているかを確認する。

⑦その他の保安活動

・継続的な改善活動及び強化したCAP活動等が、実効性を伴って実施されているかを確認する

・トラブル事象の是正に係る対応の取組状況(増設雑固体廃棄物焼却設備において発生した火報発報事案の再発防止のための方策など)を確認する。

(2) 核物質防護検査

①物理的防護の強度

・特定核燃料物質の管理の状況について確認する。

・核物質防護情報の管理の状況について確認する。

・立入承認及び出入管理の実施状況について確認する。

・物理的防護の状況、運用状況等について確認する。

・核物質防護体制について確認する。

・教育、訓練等の実施状況について確認する。

②情報システムセキュリティ対策

・発電用原子炉施設の操作に係る情報システムに対する外部からのアクセス遮断の実施状況等を確認する。

③防護措置の定期的な評価・改善

- ・ 防護措置の定期的な評価・改善が経営層の適切な関与及び核物質防護管理者の統一的な管理の下に行われているか、PDCA サイクルが実質的に機能しているかといった観点から取組状況を確認する。

以 上